

かさい地域づくりミーティング 2016 秋 質問等一覧

市内 10 小学校区で開催したタウンミーティングで、来年度の予算編成に向け、市政に対するご要望を中心にお伺いしました。会場でお聴きしたご提案とご意見をお知らせいたします。

校区名	開催日	開催場所
富田	11 月 30 日 (水)	富田会館

要望	担当部署	回答
・谷口町内の市道は路肩も整備してもらっている。一方、生活道路の路肩も傷んでおり、市道認定して補修を要望したが、断られて困っている。世帯数も少ない町なので、対応をお願いしたい。	都市整備部	・平成 29 年 2 月 1 日からの市道認定を考えています。
・西上野町内のアクアスカさいは、グラウンドゴルフ、サッカーの利用者が多く、利用者の通行車両も多いが、入口・進入路が狭く、特に土曜日は歩行者に危険な状態なので、安心安全のまちづくりの観点からも道路の拡幅をお願いしたい。	都市整備部	・指摘の場所は把握しており、先日、地元の区長さんとも協議しましたが、地権者の協力が必要であり、協力可能なら地元調整させていただきます。
・市道西谷坂元線は一部供用開始しているが、未整備個所の町内道路に大型車両が通行して危険な状態なので、事故防止のためにも大至急全面開通してもらいたい。	都市整備部	・現在、市道西谷坂元線の南側部分を工事中で、南北の県道部分の工事完成の平成 30 年度を目途に進めています。

<p>・市道西谷坂元線の防犯灯の設置申請を平成28年1月にしましたが、先日、担当課に確認すると未申請とのことだったので、再度申請した。防犯灯の内容で危機管理に関する事なので、事務処理を確実に行ってもらいたい。</p> <p>(中右議員)</p> <p>・再申請後は、防犯灯設置申請箇所3か所のうち2か所が採択予定と聞いている。</p>	<p>総務部</p>	<p>・区長さんが申請のコピーを保管されているので、担当課が受け取っているのではないかと思います。</p> <p>※事務処理については遺漏ないように十分気をつけていきます。</p>
<p>・市内北部には、コミュニティバスが運行しているが、富田地区にはなく、高齢者対策で運行してもらいたい。</p>	<p>ふるさと創造部</p>	<p>・他地区でも同様の要望があるが、すべての要望に応じることは困難なので、公共交通の空白地の対応として、地域住民を主体となった運営方法を提案しており、要望があれば詳しい説明をさせていただきたい。</p>
<p>・粗大ごみのモデル地区回収を実施中だが、クリーンセンターの職員が同行しており、今後、民間委託で休日対応も考えていただきたい。</p>	<p>生活環境部</p>	<p>・粗大ごみの拠点回収については、要望のあった町を対象に試行しているが、対象町住民、担当職員の出役も大変な状況であり、回収品目の削減、事業委託等を検討していきます。</p>
<p>・コミュニティバスの代替運行の枠組みの説明があったが、高齢者・認知症患者の運転は全国的な問題で、せめて買い物・通院等の移動手段の確保をお願いしたい。</p>	<p>ふるさと創造部</p>	<p>・運転免許返納者にはコミュニティバスの無料乗車券を交付しています。高齢者等の移動手段の確保の重要性は認識しており、地域が一定の担い手となる運営方法を協議していきたいと考えます。</p> <p>また、費用対効果を含めて持続可能な運営制度が必要で、地域主体型の効果的な方法で市内全体を網羅できればと考えています。</p>

<p>・雇用促進住宅の北条第三住宅の老朽化が著しく、イオンにも近く、市のイメージダウンにもつながりかねないので、対応をお願いしたい。</p>	<p>ふるさと創造部</p>	<p>・雇用促進住宅は民間への売却処分が決定しており、今後の管理運営は民間の創意工夫に期待したい。</p>
<p>・防犯カメラが市内に設置されているが、富田会館の周辺にも設置願いたい。</p>	<p>総務部</p>	<p>・防犯カメラの設置については、主要道路周辺は市が行い、その他は県・市補助で地域をお願いしている。富田会館周辺については、担当課へ持ち帰り、補助事業対応を含め、どう対応するのがいいか検討していきたい。</p> <p>・防犯カメラの設置は安全確保の面から重要で、主要交差点周辺は警察とも協議し市が行っており、その他の部分は県・市補助を活用して地域で対応願いたい。</p>
<p>・吸谷町内、市道拡幅工事を進めてもらっており、半分が完成し、残りも順次と聞いている。町内には、まだ拡幅が必要な道路があるが、工事可能か。</p>	<p>都市整備部</p>	<p>市道拡幅工事の残りは来年度予定で、市道拡幅は周辺道路、交通量等を検討して実施しています。</p>
<p>国の借金は膨大と聞いているが、各種事業の実施で市の財政状況も問題ないか。</p>	<p>総務部</p>	<p>事業に伴う市債の返済は年次計画で行っており、現在、実質公債費比率等は問題のない状況で、長期計画に基づき財政再建と行財政改革に取り組み、事業を進めていきます。</p>